

目次

編集にあたって

日本学術会議の発足 1949-1954 1

日本学術会議第一回総会に出席して／科学者と平和／日本にも原子炉を／原子力問題と取組む／広い観点に立つて／私の憲法観／科学者の苦悩

三原則とウイーン宣言 1955-1959 41

科学者の社会的自覚／三原則と濃縮ウラニウム／科学亡国論／原子力と人類の将来／原子力についての訴え／科学者／フェスティナ・レンテ／動力炉の輸入と学界の態度／科学技術会議の設置と原子力の安全性をめぐって／原子力協定への危惧／ウイーン宣言／原子科学者とウイーン宣言／原子炉安全審査委員を何故やめたか

科学者の責任 1960-1968	185
------------------------	-----

原子炉の安全審査機構はこれでよいか／科学時代と人類／日本物理学会の脱皮をのぞむ／科学における国際協力／将来計画のめざすもの／初心忘るべからず／科学の論理と政治の論理／人文・社会科学と自然科学との調和ある発展

付録

日本学術会議第二六回総会第三日目における審議	256
科学と現代 富山大学にて講演	269
解説 坂田昌一の問いかけたこと(樫本喜一)	303